

一般財団法人山形県バスケットボール協会

大会運営に関する感染症対策ガイドライン（第2版）

1. 事前準備

(1) 試合会場・関係者の確認事項

- ① 感染対策責任者は参加チームの感染対策責任者に以下の事項を事前に伝達する。
 - a 以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせること
 - 体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - b 当日参加する選手・スタッフ全員がマスクを着用する
 - c 全員の健康チェックシートに記入し提出してもらう
 - d 競技会に参加する上で主催者が示す注意事項を遵守してもらう
- ② 競技会に参加する全てのチームの選手・スタッフ全員が「新しい生活様式」に従って日々の感染症対策、健康管理を行っていることを確認する。
- ③ 競技会に参加する全てのチームの選手・スタッフの中に濃厚接触者として2週間の健康状態観察中の人がないことを確認する。
- ④ 参加チームの選手の保護者ならびに関係者全員が競技会・試合開催を了解しており、参加チーム、会場、試合数、トスアップ時間を理解していることを確認する。
- ⑤ 試合運営に関わる全員が感染対策を認知し、運営準備段階からマスクの着用、手洗いの敢行を行う。
- ⑥ 前日及び当日に体調の悪い人は躊躇せず申し出て会場に来ない、足を運ばないルールを試合関係者間で事前に徹底する。
- ⑦ 試合に関わる全ての人（大会役員、審判員、チーム関係者、その他関係者）に健康チェックシートを提出してもらい健康状態チェックを行う。（競技会開催日2週間前までの検温と行動記録の確認を推奨します）
- ⑧ 健康状態チェックの段階で体調が悪い人がいた場合は、すぐに帰宅させる。
- ⑨ 試合会場のロッカールームが狭い、換気がしにくい構造の場合、別の部屋を準備する。
- ⑩ 可能な限り、更衣室、ベンチ、審判控室、トイレ等の消毒を行う。

(2) 観客対応

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される場合は、原則無観客試合とする。

(3) 備品の確認

- ① 感染対策実施のために必要な備品リストを作成し、当該備品の準備状況を前日までに確認する。
- ② 感染対策実施のために以下の備品を準備する。
 - a 運営スタッフ用マスク
 - b アルコール消毒液
 - c ペーパータオル
 - d ゴミ袋

2. 大会当日

(1) 運営スタッフの健康状態の確認、設営等

- ① 会場で運営に携わる人全員がマスクを着用していることを確認する。
- ② 人員配置を必要最小限に絞る。(明確な業務のない人は来ない)
- ③ 試合に関わる全ての人(大会役員、審判員、チーム関係者、その他関係者)の試合当日に健康チェックシートを提出してもらい健康状態チェックを行う。
- ④ 上記③で体調が悪い人がいた場合は、どのようなポジションの人でもすぐに帰宅させる。
- ⑤ 全て諸室のドアを全て開けた状態に保つ。(換気、ドアノブを触らないよう配慮。)
- ⑥ 諸室の窓を全て開けた状態に保つ。(換気)
- ⑦ 各諸室でスタッフが正面に座らない座席の配置を行い、お互いが1.5~2mの間隔を空けるようにする。

(2) 参加チームへの確認事項

- ① 両チームメンバー、スタッフの健康チェックシートを提出してもらい健康状態の確認を行う。
- ② 両チーム、審判との握手を実施しない。
- ③ 試合前のチーム集合写真撮影は行わない。
- ④ 円陣を行わない。
- ⑤ 得点時にハイタッチ、抱擁を行わない。
- ⑥ コート内でも咳エチケットを守る。
- ⑦ 同じボトルを他の選手と共有しない。
- ⑧ タオル等、リネンを他の選手と共有しない。
- ⑨ コート上でチームメイト、審判員と会話する際にも距離についてしっかりと配慮する。

(3) レフリー(→審判員)との事前確認事項

- ① 審判員の健康チェックシートを提出してもらい健康状態の確認を行う。
- ② 試合前のセレモニーを控えてもらう。
- ③ 試合前の集合写真の撮影は実施しない。
- ④ 試合の記録記載のために、選手、指導者、審判員等が共通の文房具類を使用する場合は、消毒する。

3. 大会後

(1) 後片付け

- ① 更衣室など窓を開け、使用する際は一度に使用する人数をの順番についてはローテーションを組む等の工夫をする。
- ② 試合会場のルールに従い、ゴミを密封した状態で持ち帰る。
- ③ 各チームに、使用後の消毒を行わせる。
- ④ その他、使用した物品は可能な限りアルコールで消毒する。

(2) 事後対応

- ① 帰宅後14日以内に運営に関わった人の中から感染者が出た場合は、山形県バスケットボール協会に報告する。また参加チームの責任者にその旨伝える。
- ② 帰宅後14日以内に参加チームから感染者が出た報告があった場合は、日本バスケットボール協会に報告する